

【課題ピックアップシートについて】

実際にどの課題（行動）に注目して支援を組み立てたら良いかわからない時に使用します

・シートの「行動関連項目」は障害支援区分の認定調査項目のうちの行動関連項目と同じです。

・現状、認定調査項目の行動関連項目10点以上の方が、強度行動障がいの状態を示す方となっています。

①課題ピックアップシート						
行動関連項目	本人の具体的な課題行動	自分自身の生 命あるいは健 康に悪い危 険を与える行 動①	周囲の人ある いは状況に著 しい危険なし 擾乱を与える 行動②	自分自身の懸 念ある活動へ の参加や学習 を難しく妨げる 行動③	①から③の 該当数	優先順位
コミュニケーションの障がい 本人独自の表現方法を用いた意思表示 (6-3-イ)						
説明理解 言葉以外の手段を用いた説明理解 (6-4-イ)						
異食 食べられないものを口に入れる (7-ツ)						
多動・行動停止 多動又は行動の停止 (7-ナ)						
不安定な行動 パニックや不安定な行動 (7-ニ)						
自傷行為 自分の体を叩いたり傷つけるなどの行為 (7-ス)						
他傷行為 叩いたり蹴ったり器物を壊したりなどの行為 (7-ネ)						
不適切な行為 他人に抱きついたり、断りもなくものをもってくる (7-ノ)						
大声・奇声 環境の変化により突発的に通常と違う声を出す (7-ハ)						
突発的な行為 突然走っていきなると突発的な行動 (7-ヒ)						
過食・反すう等 過食・反すうなどの食事に関する行動 (7-フ)						
てんかん発作 (医師意見書)						
その他 (睡眠関係・排泄関係など)						

【使用方法①】

具体的な行動や課題を抽出します

- ・ 日常の記録等から気になる行動や課題となる行動をすべて抽出します。
- ・ 抽出した行動を行動関連項目にあてはめます。
- ・ 赤枠（実線）囲み部分「本人の具体的な課題行動」の欄に、気になる行動や課題となる行動について記入します。
- ・ 同じ行動や課題を複数の項目に入れても構いません。
- ・ どの項目にも当てはまらない場合は「その他」の欄に記入します。

①課題ピックアップシート

行動関連項目	本人の具体的な課題行動	自己啓蒙の場 活動に参加 経験が豊富	周囲の人から アドバイスや 励ましを受ける 経験が豊富	自己啓蒙の場 活動に参加 経験が豊富	【本人の 課題行動】	備考欄
ここにカーソルを動かして 本人独自の表現方法で書いた課題行動 (5-3-1)						
活動理解 作業以外の手段を用いた活動理解 (5-4-1)						
調査 調べたい内容を検索し記入する (7-1)						
多岐・行動停止 多岐又は行動の停止 (7-2)						
不要な行動 パソコンや不要な行動 (7-3)						
目標行動 自分の目標を達成するための行動 (7-4)						
意識行動 新しい知識や情報を集めるための行動 (7-5)						
不要な行動 他人に悪影響を及ぼす行動 (7-6)						
共有・共有 経験の共有による発展的に進歩を促す (7-7)						
実務的行動 実践を通して身につけるための行動 (7-8)						
調査・伝達手段 調査・伝達手段の活用に関する行動 (7-9)						
本人から提供 (資料を共有)						
その他 (依頼関係、指導関係など)						

【使用方法②】

記入した行動や課題が本人や周囲に危険な行動であるかどうか、などを確認します

- ・ 記入した行動や課題が青枠（点線）囲みの項目①から③のいずれかに当てはまるかチェックします。
- ・ ①から③の著しいかどうかの判断は、記入者の判断で構いません。
- ・ ①から③に3つともあてはまる場合もありますし、ひとつもあてはまらない場合もあります。

① 課題とチェックシート

行動課題項目	本人の具体的な課題内容	自分の物に 迷惑を 与える 恐れがある 場合	周囲の人に 迷惑を 与える 恐れがある 場合	自分の身に 危険な 状態がある 場合	自分の周囲 の人に 危険な 状態がある 場合	上記3つの いずれか に当ては まる	備考
コミュニケーションの障がい 本人独自の表現方法がある（5-3-1）							
記録理解 言葉以外の手段を用いた記録理解（5-4-1）							
読書 書本文の読み取れ口に入る（7-9）							
多動・行動停止 多動又は行動の停止（7-1）							
不安定な行動 パニックや不安定な行動（7-2）							
自傷行為 自分の体に危害を加えるなどの行為（7-3）							
他害行為 他人に危害を加えるなどの行為（7-4）							
不適切な行為 他人に迷惑を及ぼす、取り扱えない状態（7-5）							
大声・自傷 環境の変化に文化的に適切に反応せず（7-6）							
攻撃的な行為 攻撃的でないにもかかわらず攻撃的行動（7-7）							
被害・危害 被害・危害などの危険に関する行動（7-8）							
安全確保 （関係者同席）							
その他 （詳細関係-記録欄参照）							

【使用方法③】

記入した行動や課題について①から③にチェックした数を確認します

・ 記入した行動や課題について①から③にチェックを入れた数を橙枠（破線）に記入します。

③ 課題とチェックシート					
行動課題項目	本人の達成状況（達成率）	担当者の達成状況（達成率）	関係者の達成状況（達成率）	上司の達成状況（達成率）	担当者
ここからスタートの項目 本人の達成状況を確認する（5-3-1）					
目標達成 業務以外の手段を利用した達成確認（5-4-1）					
調査 調べたい項目の項目に入る（7-3）					
業務-行動① 業務上の行動の割合（7-1）					
作業型行動 パソコン作業型行動（7-2）					
目標達成 自分の達成した項目の割合（7-3）					
目標達成 新しい知識や技能の獲得率（7-4）					
作業型行動 他人に任せたい項目の割合（7-5）					
大衆-音声 環境の変化に合わせた適切な音声を出す（7-6）					
業務型行動 業務として行うべき業務型行動（7-7）					
調査-伝言型 調査伝言型の業務型行動（7-8）					
IT中心案件（情報系行動）					
その他（無関係な-関係関係なし）					

【使用方法④】

支援を入れる行動や課題の優先順位づけをします

- ・ 緑枠（2重線）囲み部分「優先順位」欄の数の多い項目を抽出します。
- ・ 数の多い項目から順に支援を入れる行動や課題を選びます。
- ・ チェックの数が同数だった場合は、支援者で協議して優先順位づけをします。例）直近で見られた行動を優先する、など。
- ・ チェックがなかった場合は支援が必要でないわけではありません。

行動課題項目	本人の関与が継続的か	自分自身で考えながら取り組めるか（継続的か）	周囲の人からサポートを受けながら取り組めるか（継続的か）	自分自身で考えながら取り組めるか（継続的か）	この項目の優先順位	担当者
コミュニケーションの取組 本人独自の取組方法が確立されたか（5-3-1）						
活動支援 事業以外の手段を利用した活動支援（5-4-1）						
調査 調べたいものの取組に入る（7-3）						
活動・行動の 実施状況の把握（7-2）						
支援者の行動 バリエーションの把握（7-2）						
目標の 設定の検討（7-2）						
目標の 設定の検討（7-2）						
支援者の行動 他人に任せたいもの、取りたいものがある（7-2）						
大まか・粗 大まか・粗の活動内容の検討（7-2）						
活動的な 活動的な（7-2）						
調査・分析 調査・分析（7-2）						
チーム作り チーム作り（7-2）						
その他 その他（7-2）						